

会員 番号	リビング・ウイル -Living Will-
登録日	-人生の最終段階に置ける事前指示書-

この指示書は私が最後まで尊厳を保って生きるために私の希望を表明したものです。 私自身が撤回しない限り有効です。

- 私に死が迫っている場合や、意識のない状態が長く続いた場合は、死期を引き延ばすためだけの医療措置は希望しません。
- ただし私の心や身体の苦痛を和らげるための緩和ケアは、医療用麻薬などの使用を含めて充分に行ってください。
- 3・以上の2点を私の代諸者や医療・ケアに関わる関係者は繰り返し話し合い、私の希望をかなえてください。

私の最期を支えてくださる方々に深く感謝し、その方々の行為一切の責任は私自身にあることを明記します。

	必須記	入項目					
▼申込者			記入日	西暦	年	月	Е
	フリガナ		生年月日	西曆	年	月	В
氏名(自筆)				男・	女		
	₸		電話				
住 所			携帯				
= 101			175111				
メールアドレス		4					
	(私の意思でこのリビング・ウイルに署名したこと) 			場合は書かり	なくて良い	いです。)	
名前		5 私と	D関係				
連絡先		4					
▼代諾者(私が	意思表示できなくなった時に私の代わりに私の	意思を伝える人。適任	者がいない	い場合は書か	かなくて良	しいです	)
1. 名 前		5 私亡0	D関係				
7 連絡先							
2. 名 前		5 Habo	D関係				
7 連絡先							
		入項目					
▼かかりつけ <sup>®</sup>	g T	I					
6 医師名		医療機関名					
7 連絡先							
▼ケアマネーシ	ヤーなど						
6 名前		職種		所属			
7 連絡先							
	公益財団法人日本尊厳死協会	×		『文京区本郷2 首総死校会(			

- びひ記入していただきたい必須項目ですが、どうしても適任者がいない場合は 書かなくてもけっこうです。
- ⑤ 申込者からみた関係 (続柄) です。
- ⑥ 任意項目は、変更があっても、そのつど書き替える必要はありませんが、 希望される方は書き替えのご連絡をください。

現行

(2017年7月改訂版)

私の希望表明書

ビング・ウイル

作成にあたって

大切な用

語の説明

]を掲載します。

ジ)です。

従来通

ŋ

切

ŋ

取

お使

くださ

1)

現行」と「新」を具体的に

比較しながら詳

くご説明心したもの

し、今後、「リ

ビング・ウイ

の

揺

れる気持ち

部を構成することにな

### リビング・ウイル - Living Will

受記 - 終末期医療における事前指示書 - 標

この指示書は、私の精神が健全な状態にある時に私自身の考えで書いたものであります。 したがって、私の精神が健全な状態にある時に私自身が破棄するか、または撤回する旨の文書 を作成しない限り有効であります。

- □ 私の傷病が、現代の医学では不治の状態であり、既に死が迫っていると診断された場合には、ただ単に死期を引き延ばすためだけの延命措置はお断りいたします。
- □ ただしこの場合、私の苦痛を和らげるためには、麻薬などの適切な使用により十分な緩和 医療を行ってください。
- ■私が回復不能な遷延性意識障害(持続的植物状態)に陥った時は生命維持措置を取りやめてください。

以上、私の要望を忠実に果たしてくださった方々に深く感謝申し上げるとともに、その方々が 私の要望に従ってくださった行為一切の責任は私自身にあることを付記いたします。

枠内は必ずお書きくだ	さい	申込日		年	Я	B
フリガナ 氏 名 (自署)		男・女		年	月	日生
住所		TEL 携帯	1		1	
メールアドレス	6					
私が自分で、この指示書に	こ署名したことを、以下の	D方が証明しまし	た。			
氏名	私との関係(	) 連絡先				
私が自分で自分の意思を てください。	E常に伝えられない状態に	C陥った時は、E	以下の方に	こ私の	意思を	確認し
氏名	私との関係(	) 連絡先				
		東京都文京区本			Semi-	

### 【ポイント】

● かつては「植物状態」と表現され、何本ものチューブにつながれて意識もないまま生き続ける、人間の尊厳を傷つける状況が多くあったため、特にこの病態を取り上げていました。しかし「新」では、第1カ条の「意識のない状態が長く続いた場合」に含めました。

### 【新リビング・ウイルのポイント】

- ●「終末期医療」から「人生の最終段階」へ、 より広範な状況をカバーできるように変更しました。
- ② 身体だけでなく精神的・社会的苦痛を含めた、 全人的・総合的な緩和ケアを希望する文章にしました。
- ③ 家族の同意など、自律性を妨げる表現は使わず、 あくまでも自己決定した意思を支えてほしいという 表現にしました。

「現行」のリビング・ウイル・会員証も 十分に有効で、そのままお使いいただ けますが、書き替えおよび再発行をご 希望の方は11ページをご覧ください。

5

# 私の希望表明書 1

【記入は任意です。書きたい時がきたら記入してください。迷う場合は書かなくてもよいです。】 リビング・ウイル3箇条に加え、私の思いや人生の最終段階における具体的な医療に対する要望にチェックを入れま した。自分らしい最期を生きるための「私の希望」です。

記入日	年	月		本人署名	
<b>希望する医療抗</b> □ 点滴 □ 人工呼吸器装着		輸血	□ 酸素吸入 □ 抗がん剤	入 剤 □ 心肺蘇生 □ 昇圧剤や強心剤	
希望する栄養ヤロー ロから入るものな 目ろうによる栄養	けを食	べさせてほし	_	状態に応じた少量の点滴   中心静脈栄養	
□ 肉体的な苦痛だ	けでなく	、精神的·社	会的な痛みのケ	がないよう十分な緩和ケアを行ってほしい ケアも行ってほしい 青神的・社会的なケアを行ってほしい	
	:「私の 療・ケア	希望表明書」 に関わる関係	だけでは判断し 系者が繰り返し	しきれない場合は、 し話し合い、私の最善を考えてください み取る努力をお願いします	
最期の過ごした	<u> </u>				
場所 □ 自宅(自分の家 □ 自宅以外(				:具体的な名前)	
□ 高齢者施設の居	室	□ 介護施設	□ 病院	□ ホスピスや緩和ケア病棟	
□ 分からない		□ その他(_		)	
誰と(ペットの名前	前を書き	かれても結	構です)		
1					
2					
3					
どのように					



#### 私の希望表明書

私は、協会発行の「リビング・ウイル(耕木開队権における事前指示告)」で、延命括 置を受けたくないという意思をすでに表明しています。それに加えて、人生の最終投票を 遅えた時に備え、私の思いや具体的な技術に対する要望をこの文書にしました。自分らし い最似を生きるための「私の希望」です。

足人日 年 月 日 本人署名

**希望する項目にチェックを入れました。** 

- 1. 最期を過ごしたい場所 (一つだけ印をつけてください) □自宅 □病院 □介護施設 □分からない
- 2. 私が大切にしたいこと(複数に印をつけても構いません)

□できる限り自立した生活をすること □太切な人との時間を十分に持つこと □弱った姿を強人に見せたくない □静かな環境で適ごすこと

- □食事や特無が自力でできること □回復の可能性があるならばあらゆる拮据を受けたい
- □その他( ⊕以下「3」と「4」は、「ただ単に英期を引き延ばすためだけの延命措置は
- お断りします」という表現では伝えきれない希望や、「止めてほしい低命措置」 の具体的な中身を明確にするためのものです。 3. 自分で食べることができなくなり、医師より回復不能と判断された時の栄養手段で
- 希望すること (複数に印をつけても、迷うときはつけなくてもよいです。) □経界チューブ栄養 □中心静脈栄養 □胃るう □点清による水分補給 □口から入るものを食べる分だけ食べさせてもらう
- 4. 医師が同復不能と判断した時、私がして欲しくないこと (複数に印をつけても、迷うときはつけなくてもよいです。

 □心勢病生
 □人工呼吸器
 □気管切開
 □人工連析
 □敷金吸入

 □解血
 □昇圧剤や彼心剤
 □民生物質
 □抗がん剤
 □直油

5. その他の希望

- ◆心臓器生:心臓マッサージ、気管挿管(口や鼻から気管に管を入れる)、電気的除細動、人工呼吸器の装着。 昇圧剤の投与などの医療行為。
- 人工等吸器:自力で十分な呼吸ができない状態の時に、前に機械ポンプで空気や健素を送り込む機器。マ スク装着のみで行う場合もあるが、重症の際はチューブを口や鼻から入れる気管排管を行う。1~2 週間以上続ける場合は、のどに穴を開ける気管切開(喉仏の下から直接気管に管を入れる)をしてチューブを入れる。 ■買ろうによる栄養補給:内視鏡を使い、局所麻酔で胃に管を通す手術を行う。その管を通して栄養を胃に

「私の希望表明書 | は尊厳死協会 には送らずに、ご本人が保管し、 必要な際には「リビング・ウイル」 とともに、ご家族や医療者に手渡 してください。

「私の希望表明書」について

公益财团法人 日本尊厳死協会

協会発行の「リビング・ウイル」(以下、LW) は、もしものときには「私は、延会措置を領 まない」という、包括的な事前指示書です。LW尊重の医療は定着してきていますが、医療技 術は日々進歩し、超高齢社会の到来による認知症患者の増加など社会情勢の変化も著しく、人 生の最終設階のあり方もいろいろな考えが生まれています。人それぞれの思いにつながる「最 類を過ごしたい場所」や「食べられなくなったら」を考える人が増えています。協会LWだけ では伝えきれない「私の希望」を伝える表明書をご用意しました。

### 【ポイント】

- ●「私の希望表明書」に記入する前 に、10ページの「大切な用語の 説明」をよく読んでおくことを おすすめします。
- 会報に毎回「私の希望表明書」 のページを切り取れるようにし て載せていますが、記入前にコ ピーをとって書き直しに備えて おくことをおすすめします。用 紙は協会のホームページからも ダウンロードできます。

#### ご記入、ご利用に当たり

- ○「私の希望表明書」は、日本尊敬死協会会員が協会に登録した「リビング・ウイル」に付随 し、補完する文書です。2018年1月から発行しました。
- ○ただ「私の希望表明書」は協会LWと違い、協会に登録する文書ではありません。必要とす る会員が記入し、個人的に保管する文書です。
- ○「あなたの意思表明書」ですから、記入日、氏名は直筆にしておきましょう。
- ○希望事項はチェック方式で記入します。文書記載の項目以外に医療やケアに関する希望、あ るいは思いに関する情報がありましたら、「その他」に書き留めておけばよいでしょう。
- ○自分でわからないことや、決められないことは記入しなくても構いません。
- ○何らかの理由で、あなたの思いや希望が変わったときは、いつでも撤回、書き改めることが できます。変更したときは、その日付をわかるようにしておきましょう。
- ○書き換える時に備えて、記入前に予備をコピーしておくことをお勧めします。用紙は協会ホ ームページからもダウンロードできます。
- ○「私の希望表明書」は本体の「協会しW」と同様、医師やご家族、あなたをサポートしてく れる方々と情報共有しておくことが大切です。「私の希望」をみなさんに伝えておきましょう。

## リビング・ウイル作成にあたって

#### リビング・ウイルを作成する意味

日本尊厳死協会は、人生の最終段階における医療・ケアを自ら選択する権利が保障され最期まで自分らしく尊厳を保って生きることができる社会の実現を目指しています。当協会が発行するリビング・ウイルは、事前に医療・ケアの選択について意思表示しておく文書です。リビング・ウイルを作成し提示することにより、あなたの希望があなたの生活・医療・ケアに関わる方々に伝わり、その結果あなたの生き方が最期まで尊重されることになります。リビング・ウイルの作成にあたって最も優先されるべきは本人の意思で、大切なことは医療者や家族、あなたをサポートしてくれる方とあなたの意思についての情報を共有し理解しあうことです。リビング・ウイルを作りたくない方は作る必要はありません。書きたい時がきたら作成してください。

#### 自己決定権

もしもの時、どのような医療を望むか望まないかは、あなた自身が決めることです。これは憲法で保障されている基本的人権の根幹である自己決定権に基づいています。

#### 生命維持装置を使用されている方

外傷や神経、心臓、肺などの病気あるいは遺伝性の病気により人工呼吸器や透析等の生命維持装置を使い生活されている方にとって、生命維持に関わる装置はただ死期を引き延ばすだけの装置ではないことは言うまでもありません。当協会がそれら生命維持装置の不使用を暗に示唆することはありませんし、使用される方の生存が脅かされてはならないと考えます。

### 救命救急を拒むものではない

このリビング・ウイルはあなたが意思表示できなくなった状況において、意に沿わない、死期を引き延ばすだけの措置を受けずにすむようにするためのものです。 一時的に生命維持が困難になった際の、回復を目的とする救命を拒むものではありません。

#### 情報収集と選択

リビング・ウイルを作成するにあたり、人生の最終段階 のさまざまな状態や措置について、当協会や信頼でき る機関から適切な情報を収集し、内容をよく理解したう えであなたにとって最善と思う選択をしてください。

#### 人生会議(ACP)

人生の最終段階はリビング・ウイルをもとに、医療・ケアチームやアドバイザーなどから十分な説明を受け、家族を含めた話し合いを繰り返し、より良い選択をすることを推奨します。この相談過程を人生会議あるいはACP(アドバンス・ケア・プランニング)と言います。

#### 気持ちの変化

このリビング・ウイルはあなたの考え方が変わればいつでも撤回することができます。病状や環境の変化、医学的な評価の変更があれば気持ちが変わることもあります。年の初めや誕生日などに気持ちを確かめるのも大切です。撤回を希望する場合は当協会にご連絡ください。



### 【ポイント】

協会では、会員の方は、このページと次ページの「大切な用語の説明」に書かれている「リビング・ウイルを作成する意味」や「尊厳死」の意味など、自分の意思を表明するために必要な語句や事柄を十分に理解したうえで入会したものと理解しています。そのうえで協会は、「リビング・ウイル」を所持していることを外部に対して担保しています。

もう一度、丁寧にお読みくださり理解を深めていただきたいと思います。

# 私の希望表明書2

#### 私が大切にしたいこと

祖が入場にひたいこと
<ul><li>医療・ケアについて</li><li>□ 何よりも痛み、苦しみ、不快感を取除いてほしい</li><li>□ これから予想される経過を詳しく知りたい</li><li>□ 医療者・介護者との信頼関係を築きたい</li><li>□ 揺れる気持ちを受け入れてほしい</li></ul>
<b>自立について</b> □ できるかぎり自立した生活をしたい □ 自分で食事を口に運びたい □ できるかぎり自分で排泄をしたい
<b>尊厳について</b> <ul> <li>□ 弱った姿を他人に見せたくない</li> <li>□ 私が生きてきた価値を認めてほしい</li> <li>□ 敬意を持って接してほしい</li> </ul>
<b>人間関係について</b> □ 大切な人に伝え残しがないようにしたい □ 家族や友人と多くの時間を過ごしたい
環境について  □ 落ち着いた静かな環境で過ごしたい □ 楽しくにぎやかな環境で過ごしたい □ 清潔を保ってほしい
<b>気持ちについて</b> □ 楽しみ、喜び、笑い、ユーモアのある生活を送りたい □ 病気や死を意識しないで過ごしたい □ 信仰に支えられたい
その他

